

あべのだより

2月号



大阪市阿倍野区松崎町 3-6-25

TEL:06-6621-6024

FAX:06-6621-6070

e-mail: abeno-church@chic.ocn.ne.jp

HP: <http://catholic-abeno-church.net>

「新生」—主とともに働こう、あなたも呼ばれています

カトリック阿倍野教会 広報委員会

教会維持費献金振替口座 郵便振替:口座 No.00950-3-265515 加入者名:カトリック阿倍野教会

信仰の人、慈悲の人、謙遜な祈りの人「高山右近」

阿倍野ブロック共同宣教司牧チーム協力 Sr.佐久間景子

高山右近の列福式も今月七日に迫って来ました。初め私は高山右近が列福されることについて、それほど熱意が伴ってはいませんでした。それは高山右近という人の生き方を良く知らなかったからです。列福式が近づくに従って右近に関しての紹介や記事を目にする機会が多くなりました。今年一月の修道女連盟の研修会もレンゾ・デルカ師による「高山右近と信仰共同体」というテーマの学びでした。それらを通して学んでいるうちに高山右近が素晴らしい信仰と決断の人、愛の人、謙遜な人であることがわかりました。そして日本にこのような人物を送って下さったことを神に感謝しました。その学んだことを少し皆さんと分かち合いたいと思います。

1587年、時の権力者、秀吉からバテレン追放令が出され、ほとんどのキリシタン大名は信仰を棄てていきましたが、右近はキリシタンの信仰に関しては一歩も譲りませんでした。その結果、領地没収、追放ということになります。右近は一人の信仰者として、そしてキリシタン領主という指導者として本当に芯の通った生き方をしています。右近にとって主とは本来イエス・キリストただひとりで、誰よりもまずキリストに仕えることを第一としたのです。

また信徒のリーダー的存在としての働きもすばらしいものがありました。自分の周囲の人々や仲間たちを信仰に導いたり、領民で日曜日のミサに行きたい人には進んで行くように勧め、さらに宗教の勉強(公教要理)をする機会を与えました。ある意味では右近は「信徒の教会」を立ち上げていくという事をすでに見越していたといわれています。当時、一番信者の数が多いとされた時期には現在のカトリック信徒の人

口と同じ位の 40 万人ほどがいたと推定されていますが、それに対して司祭の数は 200 人程度でした。当然、信者になっても生涯一度も司祭を見たことすらないという信者もいました。このような状況下で右近は教会をどう組み立てていくのか、また建て直していくかという事を常に模索したといわれています。これは現在のカトリック教会の置かれている状況とも重なるものです。

もう一つ私の心に印象深く残ったのは父ダリオと共に「慈悲の組」の世話役として働き、当時いやしい人々がする仕事とされていた「棺」を進んで担ぎ、埋葬の手伝いをイエスの愛を実践していたことでした。当時の社会で領主が領民の棺を自らかつぐということは考えられなかったことでしょう。病気の人、貧しい人を助けるという高山親子の慈悲の行為は、高槻の領民のうち 18,000 人がキリシタンとなるという大きな証しとなりました。

今の日本ではキリスト教信者が表立って迫害される事はありませんが見えにくい形で、神不在の物質主義、科学万能主義、快楽主義に支配され信仰が軽んじられる難しい時代に置かれています。右近は困難な状況の中で、キリストのように生きる事を第一に考え行動していました。その生き方を支えていたものは神のみ前に自分を置き、祈ることでした。右近が何を選ぶべきか識別し神から力を頂いていたことを、私たちは忘れてはならないと思いました。

~~~~~

## 主日の 7 時ミサについて

主日の 7 時ミサは、2017 年 4 月 9 日(日)枝の主日をもちまして、終わりとさせていただきます。16 日復活の主日からは、10 時ミサのみとなります。

阿倍野教会の現状としては、主日に二つのミサを維持することができなくなってきました。7 時のミサにしか来られないという方には、誠に申し訳ないのですが、ご理解とご了承を賜りたいと思います。

評議会

## 1月の評議会より

### 報告事項

- ① 12/18 大掃除を行った。参加者が減っており作業ができなくなっている。
- ② 24日の降誕祭では260～270名程度、25日は100名程度来られたと思われる。
- ③ 世界病者の日にちなむ講話(2/11)の講師はガラシア病院事務長の石丸さん。
- ④ 委員会報告

子ども会：阿倍野ブロック子ども会の黙想会&クリスマスパーティーを実施した。

広報：あべのだより2月号発行は2/5、原稿締め切りは1/22

財務：維持費の棚を整理した。

施設：ガスヒーポンの修理を依頼した。聖堂の一台は使用中止とする。来年度産廃契約を締結する。インターネットの配管は施設での施工を考える。

社活：1/10よりおにぎり作り再開。2月にこどもの里夜回り参加。

納骨：12/14に納骨があった。

福音：春の巡礼は4/22に実施予定

### 討議事項

- ① 四旬節予定：灰の水曜日(3/1)ミサ 19:00、洗礼志願式は3教会で調整、黙想会は神父と調整の上計画、大掃除は3/26を予定。聖週間の司式司祭は吉岡神父、聖木曜日ミサ、聖金曜日礼拝は19:00～。復活徹夜祭 18:00。
- ② ワークトップから下足化の見積りが出た。A案を希望するがジェネシス社の見積もりを待って決定したい。A案は【研磨後、目止め剤2回、UVコーティング2回で工期10日間、5,076,000円】
- ③ 各委員会の予算内容を確認した。郵便代の値上げ、ホスチアの変更、消耗品の追加などを行った上で最終決定する。年3回の案内については個人情報であることを配慮して取り扱う。
- ④ 委員会の変更に伴い評議会規約を変更する。また、第3条第3項の「評議会の主宰者」について神父に限るよう修正する。
- ⑤ 主日のミサは共同体が「ひとつ」に集まることが望ましい。また準備や片付けの負担も大きい。復活祭後、主日のミサを10時のミサに一本化する。

評議会

## 「世界病者の日」にちなむ講演

日時:2月12日(日)10時ミサ後

講演者:石丸伸司(医療法人ガラシア会施設長)

演題:いつくしみの聖年を終えて 今ここでのミゼリコルディアを考える

人は誰も死を迎えます。がんになったり、寝たきりになったり、認知症になったりして、死を迎えます。孤独死になる場合もあるでしょう。

本人にとって「死」とは？周りの人にとってはどうなのでしょう。死を迎える人としてだけでなく、周りの人としてどう接していけばいいのか、両面から考えることができると思います。是非、お話を聞いてください。

評議会スタッフ

~~~~~

こどもの里夜回りのお知らせ

日時 2017年3月4日(土)19:30 阿倍野教会集合 20:00 子どもの里

勉強会 20:00~22:00 夜回り 22:00~1:00

夜回り終了後は参加者の自宅まで送ります。

寒い日が続く中で、路上での生活を余儀なくされている方がいます。私たちの近隣におられる野宿者(おっちゃん)の心の支えとなれるよう声掛けを行います。子どもの里のスタッフと、いくつかのグループに分かれて声掛けや、おにぎり、お味噌汁を配ります。釜ヶ崎周辺の現状を見つめ、夜回り体験を通して、イエス様の教え「隣人を愛しなさい」を成し遂げられるように参加お待ちしております。対象は小学6年生以上です。参加希望者は社会活動委員(北川、原口)にお尋ね下さい。

社会活動委員会

~~~~~

## 高山右近列福式

高山右近の列福式が2月7日に大阪城ホールで行われます。大阪に縁のある高山右近の列福式ということもあり、楽しみにされている方もおられるでしょう。

残念ながら都合があり参加できないという方もおられるかもしれませんが、そんな方は6日各教会で行われる「前晩の祈り」。8日カテドラルで行われる感謝ミサに参加されてはいかがでしょうか。

### 聖書クイズ第 37 問

ヨナを知っていますか？預言者として働き、魚の中で3日間暮らしたあのヨナです。新約の中ではイエスさまが「ヨナのしるしのほかは…」(ルカ 11:29)と言われているので、ヨナ書を読んだことがない人でも名前くらいは聞いたことがあると思います。

そのヨナがニネベの都を出て、都に起こる出来事を見届けようとしてました。日射しがきつく、ヨナは苦しんでいましたが、神さまはそんなヨナに救いの手を差し伸べました。さて、神さまは何をされたでしょう。

---

ヨナ書4章にその様子が書かれています。ニネベの町の人々の不信仰を怒るヨナに対して、神さまは人間を愛し、人間を救いたいという強い思いを明らかにしています。ヨナ書の最後に書かれている神さまの言葉は、神さまの大きな愛を感じる個所だと思いませんか。

## 大阪南朝禱会

毎月、第一水曜日「大阪南朝禱会」が阿倍野教会で開催されています。同じ聖書を読むキリスト信者が一堂に会する集いで、講話後、お茶の時間に参加者の交流を深めます。参加費は300円(お茶代含む)です。ぜひご参加ください。

3月1日(水)10:00～奨励者:日本基督教団 玉出教会 中谷哲造牧師



☆ 天国での再会を願って ☆

エリザベト 南 俊子 さま 1/12 帰天

## 2月の予定



### キリスト教講座

| 実施日 | 時間          | 内容           | 場所  |
|-----|-------------|--------------|-----|
| 火曜日 | 14:00～15:30 | 旧約聖書の学び      | 田辺  |
| 木曜日 | 10:00～11:30 | ヨハネ福音書を読む    | 阿倍野 |
| 木曜日 | 19:00～20:30 | 聖書の学び        | 平野  |
| 土曜日 | 14:00～15:30 | 入門講座         | 阿倍野 |
| 日曜日 | 9:00～9:45   | 「聖書と典礼」による学び | 阿倍野 |

朝の祈り 主日 10時ミサ前 2月は「教会の祈り」を行います。

おにぎり作り 火曜日 13:00

| 日付        | ミサ           | 行事等                                   | 掃除      |
|-----------|--------------|---------------------------------------|---------|
| 2月 5日 (日) | 年間第5主日       | あべのだより2月号発行<br>評議会 12:30              |         |
| 6日 (月)    | 高山右近列福式前晩の祈り | 19:00                                 |         |
| 7日 (火)    | 高山右近列福式      | 於大阪城ホール                               |         |
| 8日 (水)    | 高山右近列福       | 感謝ミサ 於カテドラル                           | 10:00   |
| 11日 (土)   |              |                                       | 3       |
| 12日 (日)   | 年間第6主日       | 病者の日にちなむ講演 10時ミサ後<br>中国語ミサ 14:00      |         |
| 19日 (日)   | 年間第7主日       |                                       | 4       |
| 26日 (日)   | 年間第8主日       | 結婚準備セミナー①                             | 14:00 5 |
| 3月 1日 (水) | 灰の水曜日        | 大阪南朝袴会                                | 10:00   |
|           |              | ミサ                                    | 19:00   |
| 3日 (金)    | 初金ミサ         |                                       | 10:00   |
| 5日 (日)    | 四旬節第1主日      | あべのだより3月号発行<br>評議会 12:30<br>結婚準備セミナー② | 14:00 6 |